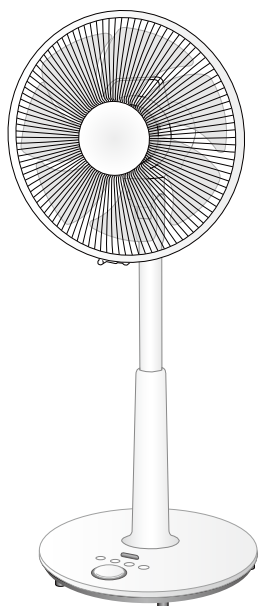




YAMAZEN

DCリビング扇風機

YHX-KD301



取扱説明書

保証書付

もくじ

- 安全上のご注意……………①～②
- 仕様……………②
- 各部の名称と
組み立てかた……………③～④
- 準備……………⑤
- 使いかた……………⑥～⑦
- お手入れ……………⑧
- 故障かな?と思ったら……………⑨
- 長期使用製品について
のご注意……………⑩
- アフターサービスについて……………⑩
- 保証書……………裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは、弊社リビング扇風機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

交流100V以外の電源は使用しない

感電・発火の原因となります。

また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

使い終わったら、必ず電源プラグをコンセントから抜く

長期間差し込んだままにしますとホコリなどが堆積することによって漏電・火災の原因になります。



プラグを抜く

異常時（こげ臭いなど）は運転をやめて電源プラグをコンセントから抜く

発熱などで火災・感電の原因になります。

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

⚠ 警告



電源プラグは根元まで確実に差し込む

根元まで
差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは
乾いた布で拭き取る

ほこりを
とる

火災の原因になります。



本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない

禁止

感電の原因になります。



羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり運転しない

禁止

けがの原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれた手
禁止

感電の原因になります。

⚠ 注意



風を長時間、身体にあてない

禁止

健康を害することがあります。



ガードの中や可動部に指などを入れない

禁止

けがの原因になります。



電源プラグを抜くときは、プラグを持って引き抜く

プラグを
持つ

感電・故障・発火の原因となります。



スライドパイプに油などを塗らない

設置場所

伸縮部分が急にスライドするなどしてけがの原因になります。



障害物の周囲や不安定な場所で使わない

禁止

転倒してけがの原因になります。

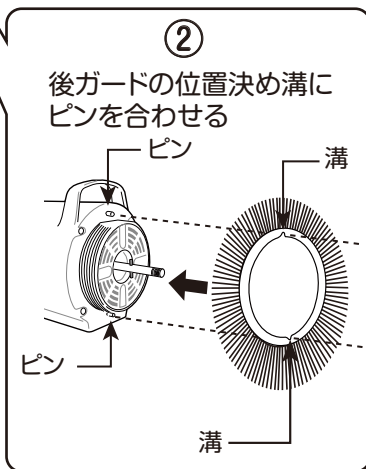
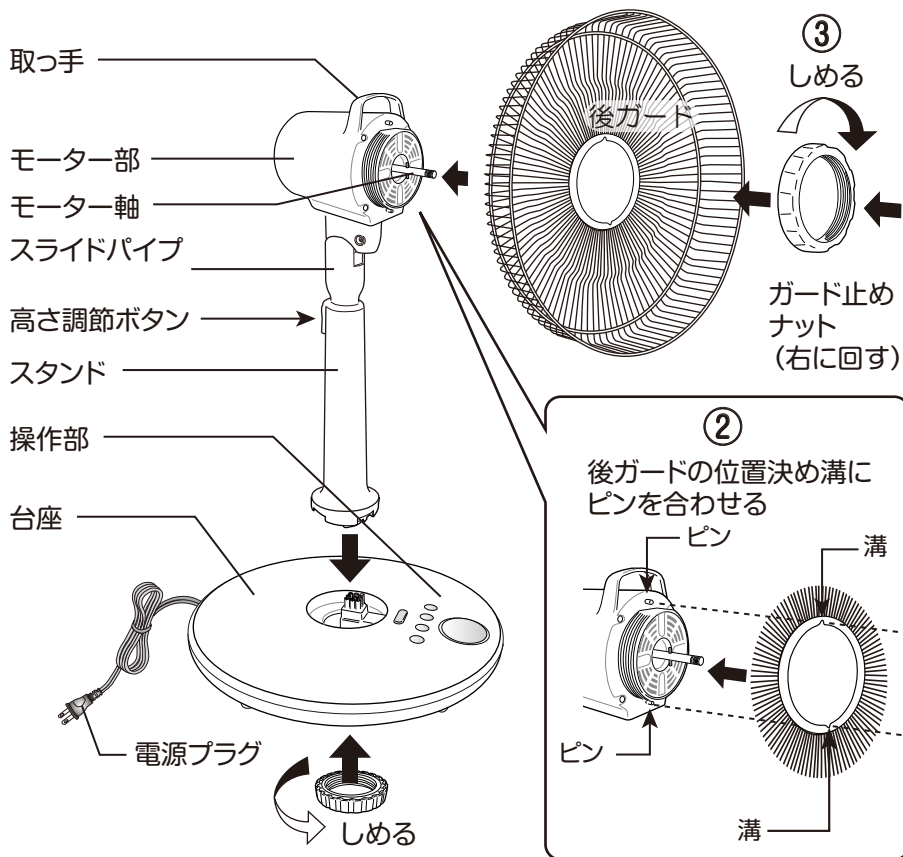
仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	消費電力	17W
コード長	1.8m	本体質量	約3.7kg
本体寸法	幅365 x 奥行345 x 高さ755~995mm	付 属 品	取扱説明書・リモコン(電池:CR2025)

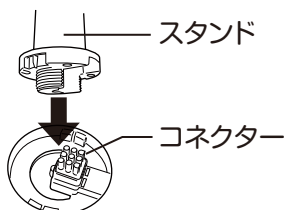
各部の名称と組立てかた1

組立て前にモーター軸からナットとスピナーを外してください。

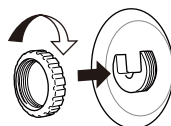
*注意:スピナーは逆ネジになっています。



① スタンドと台座の取り付け穴を合わせてしっかりと差し込む。

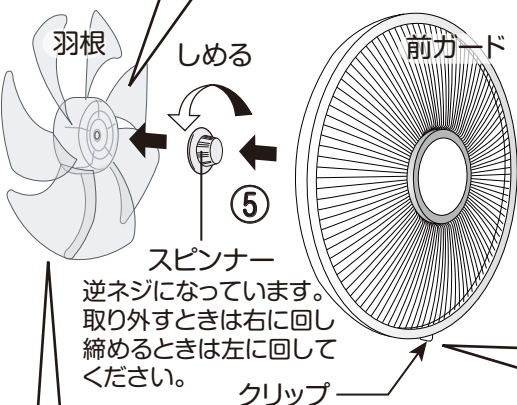


① 台座固定ナットをしっかりとしめる



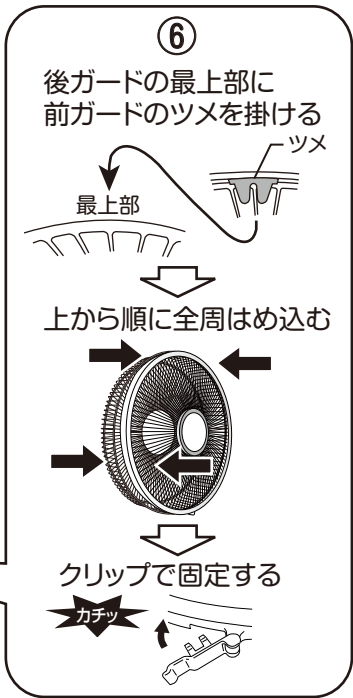
※しめた後にぐらつき等がないか確認してください。

各部の名称と組立てかた2



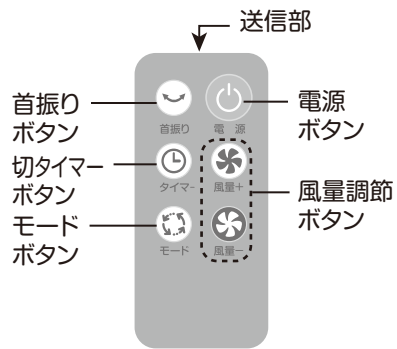
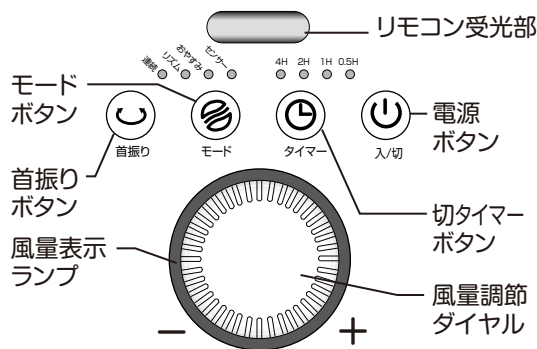
逆ネジになっています。取り外すときは右に回し締めるときは左に回してください。

ご注意
羽根に貼ってある「注意ラベル」ははがさないでください。



(操作部)

(リモコン)



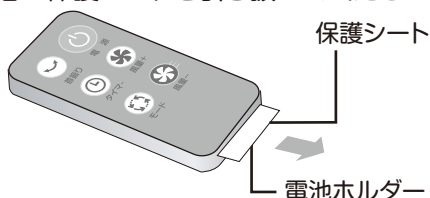
警告

- 羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない
- 台座をつけずに運転しない
けがをする恐れがあります。

準備

リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。



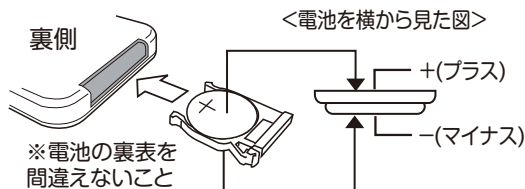
ご注意

本製品に最初から付属している電池はテスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合がございます。リモコンが動作しにくくなった場合は新しい電池と取り換えてください。

電池の入れかた (交換) 方法

- ① ツメ部分を矢印方向におさえながら電池ホルダーを引き抜きます。
- ② 電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。

※リモコンを裏向きにした状態



交換用電池について
電池が消耗したら市販のボタン電池 CR2025をお買い求めください。

■次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。

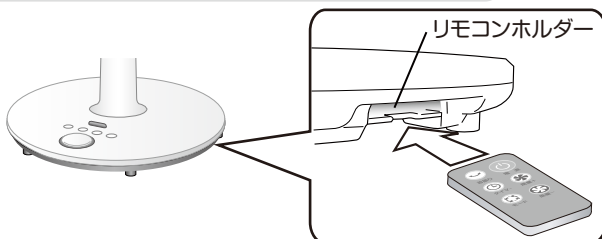
- ・本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- ・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
- ・本体の受信部に直射日光などの強い光があたる場所。

お願い

- 電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。その際は電池を交換してください。
- リモコン送信部にキズをつけないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
- 乳幼児の手の届くところにリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

リモコンの収納

台座の右底部にリモコンを収納することができます。

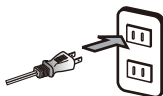


使いかた

本体操作部分での操作を説明しています
リモコンでも同じ操作ができます

1.電源プラグをコンセントに差し込む

奥までしっかり差し込んでください。
ピッと鳴って、運転の準備ができます。

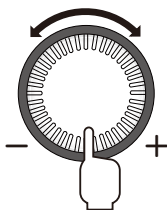


2.運転する

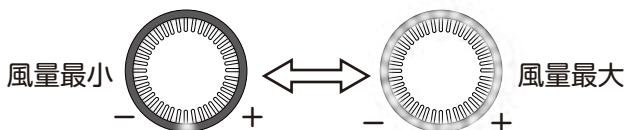


入/切ボタンを押すと、風量ランプが点灯して運転を始めます。
もう1度押すと停止します。

3.風量を切り換える



ダイヤルを回すことで風量が変わります。風量が変わると周りのランプの点灯も変化します。
時計回りに回す → 風量「強」
反時計回りに回す → 風量「弱」



4.首振り運転をする



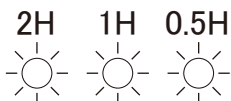
入/切ボタンを押して運転させて、首振りボタンを押すと首振り運転をします。
もう1度押すと、首振りが停止します。

※首振り運転時には「カタカタ」などの音が強まる
ことがありますが、首振りモーター特有の音で異常ではありません。

5.切タイマーを使う



入/切ボタンを押して運転させ、切タイマーボタンを押すとセットされ、押すごとに設定時間がかわります。
(30分単位で、0.5～7.5時間に設定できます。)



3.5時間設定の場合
 $2+1+0.5=3.5(\text{H})$

- 点灯している各時間のランプの合計が設定時間になります。
- 設定時間が経過すると運転が停止します。
- すぐに運転を停止したいときは電源ボタンを押してください。
- 設定後も風量や首振りの設定が変更されます。

使いかた

6.モードをかえる



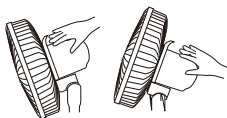
モードボタンで風の種類を調節できます。
現在のモードをランプの点灯で表示します。

- 連続 →一定の風量で連続して送風します。
- リズム →風量を自動的に変化させ、自然な風を送り出します。
風量の設定により、リズム風の強さも変化します。
- おやすみ →リズム風の風を時間とともに徐々に小さくしていきます。
- センサー →温度センサーで感知した室温に応じて、自動的に風量を変えて運転します。
※室温が低い時は運転を停止しますが、室温が上がると運転を再開します。

7.風向きを変える

スタンド部を軽く押さえて、モーター部を上下・左右に動かします。

上下それぞれ約20度
動きます。



左右それぞれ約20度
動きます。



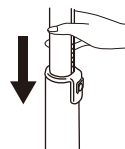
〔高さ調節のしかた〕

●上げるときは、高さ調整
ボタンを押して、スライド
パイプを持ち上げる。



持ち上げる

●下げるときはスライド
パイプを下に押し込む。



← 押しながら



注意

- モーター部を動かすときは、必ずスタンド部を押さえ無理に動かさないでください。
- 高さ調節をするときは、スライドパイプの隙間に指を挟まないようにしてください。

8.運転を終了する

電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。



メモリー機能

当機は、入/切ボタンを押して運転を終了させても、前回の設定を記憶して、
次回も同じ設定（風量・首振り・モード）で運転が始まります。

※電源プラグを抜くと記憶が解除され、風量最少から運転が始まります。

お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。

組立てと逆の順序でガードや羽根を取り外してください。(P3、P4参照)

<本体・ガード・羽根>

柔らかい布でからぶきしてください。

汚れが落ちにくいときは中性洗剤を浸して固く絞った布で汚れを落とし、最後からぶきしてください。

<モーター部>

付着したほこりを掃除機などで吸い取ってください。



注意

- シンナー・アルコール・ベンジンなどを使用しないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。
- スプレー(殺虫剤・芳香剤)などをかけないでください。変質・変色・劣化などの原因になります。

<収納>

組み立てたまま保管する場合はポリ袋を本体に被せて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。本体に重いものを乗せたり、狭い場所に無理に押し込むと破損したり、故障の原因となります。

箱に収納する場合は、組立てと逆の順序で取り外してください。

故障かな?と思ったら

下記の表でチェックしてください。直らないときは販売店へ修理をご依頼ください。

こんなとき	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 →しっかりと差し込んでください。
異常な音や振動がある	●羽根やガードが緩んでいませんか。 →確実に取付けてナットを締めてください。
モーター部分が異常に熱い	●ホコリがたまっていますか。 →ホコリを掃除機などで取り除いてください。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していませんか。 (電池を入れかえてください) ●電池の向きが間違っていますか。 (正しい方向に入れなおしてください。) ●送信部を本体に向けていますか。また障害物などありませんか。 (操作は障害物がないところで約3mの距離、角度は正面から約50度までの範囲で可能です)
異臭がする	●ただちに電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご相談ください。

電源コード、電源プラグに下記のロ、およびハ、の症状があるとき、またはイ、の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

イ.電源プラグが汚れていたり、さびていたり、ほこりが付着していませんか。

→汚れ、さび、ほこりなどを取り除く。

ロ.電源コードに傷がありませんか。

ハ.運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の扇風機は、熱、湿気、ホコリなどの影響などにより、内部部品が劣化し、発煙・発火のおそれがあります。

ご使用中につきのような症状がみられる場合は、運転スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする(摩擦音・接触音・打音等がしたり羽根がぶれて振動しているなどの状況)。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかつたりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC100V
	周 波 数	50/60Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組立及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善お客様ご相談窓口」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- ①この製品には保証書がついております。お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理(有料)についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご購入されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

お客様ご相談窓口

0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からの利用はできません。
受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。